

# 全身運動「だるまさんが」

教科・場面

国語

授業・実践のねらい

- ・絵本の内容に興味を持って聞く
- ・体を動かす楽しさを味わう

対象の児童・生徒

- ・高等部 BII 班の生徒 5名
- 教育課程：知的代替
- シラバス：小1 段階

集団の特徴

- ・授業には楽しく参加できている。
- ・文字の読み書きや、言葉による表出などの能力にある程度の差がある。
- ・授業に集中できなかつたり、質問の解答に困ったりした場合でも、状況に応じた働きかけをすれば取り組める。

教材・教具

だるまさんが



絵本「だるまさんが」

工夫したところ

- ・大型絵本でわかりやすく提示した。
- ・1回目は読み聞かせ、2回目は動きをつける、と展開の見通しが持てるようにした。

実践の内容

- 「だるまさんが」の絵本の内容に合わせて、体を動かす。
- ・床座位（あぐら、両立膝など）をとる
  - ・だ、る、ま、さ、ん、が、の声に合わせて絵本の中のだるまさんと同じように左右に体を揺らす。（後ろから教師がサポートする）
  - ・どてっ、やびろーん、の動きを真似て床に寝そべったり、両腕を挙げてのびの動きをする。

授業・実践を通じた児童生徒の変容

- ・絵本の読み聞かせだけでは集中が続きにくい生徒も、動きをつけることによって集中して取り組むことができた。
- ・取り組むうちに動きを理解して、教師のサポート無しでリズムに合わせて自ら体を動かせるようになった。